



2. 2025年11月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有  
新規 1社 (社名) 株式会社すっきりマイスター、除外 1社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年11月期 1 Q	1,892,000株	2024年11月期	1,892,000株
② 期末自己株式数	2025年11月期 1 Q	-株	2024年11月期	-株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年11月期 1 Q	1,892,000株	2024年11月期 1 Q	1,892,000株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提については、添付資料「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	4
第1四半期連結累計期間 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	5
(追加情報) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5

## 1. 経営成績等の概況

当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っていません。

### （1）当四半期の経営成績の概況

当社は「大切なことを、大切にできる時間を創る。」をミッションとし、家事代行サービスを中心とした、サービス実施以外オンラインで完結できる、暮らしの中の時間を創るサービスのマッチング・プラットフォームである「CaSy」を運営しております。当社は、継続的なシステムの改善や、キャストの品質管理体制の強化を通じて、利便性が高く、コストパフォーマンスの高い安心して利用できる家事代行サービスを提供することで、順調にサービス件数を伸ばしてまいりました。

当社が事業を展開する家事代行サービス市場では、共働き世帯の増加や、世帯内での家事の分担や外部へのアウトソースに対する価値観の変化を背景に、お客様からの需要は安定して増加を続けており、直近では、主に少子化対策を背景として、行政の家事代行支援事業の拡充が実施・計画され、市場拡大が更に後押しされております。

このような状況の下、当社では、キャストの正社員採用を開始することで供給力の強化に取り組み、また、2025年2月においては、株式会社すっきりマイスターの株式を取得し子会社化することで、ハウスクリーニングサービスの強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は433,221千円となりました。また、営業利益は3,062千円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は共に3,045千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,015千円となりました。

なお、当社は家事代行サービス事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載は行っていません。

### （2）当四半期の財政状態の概況

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は386,367千円となりました。その主な内訳は現金及び預金271,917千円、売掛金95,297千円です。

また、当第1四半期連結会計期間末における固定資産は128,710千円となりました。その内訳は有形固定資産293千円、無形固定資産64,964千円、投資その他の資産63,452千円です。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は515,077千円となりました。

#### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は220,502千円となりました。その主な内訳は買掛金80,295千円、1年内返済予定の長期借入金46,395千円、未払金42,473千円です。

また、固定負債は47,148千円となりました。その内訳は、長期借入金47,148千円です。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は267,650千円となりました。

#### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は247,426千円となりました。その内訳は、資本金50,000千円、資本剰余金556,545千円、利益剰余金△359,118千円です。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月期の業績予想につきましては、2025年2月17日公表の「連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ」から変更はありません。今後、経営環境等の変化により業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (2025年2月28日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	271,917
売掛金	95,297
その他	19,151
流動資産合計	386,367
固定資産	
有形固定資産	293
無形固定資産	
のれん	22,461
その他	42,503
無形固定資産合計	64,964
投資その他の資産	63,452
固定資産合計	128,710
資産合計	515,077
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	80,295
短期借入金	1,663
1年内返済予定の長期借入金	46,395
未払金	42,473
未払法人税等	1,022
その他	48,652
流動負債合計	220,502
固定負債	
長期借入金	47,148
固定負債合計	47,148
負債合計	267,650
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	50,000
資本剰余金	556,545
利益剰余金	△359,118
株主資本合計	247,426
純資産合計	247,426
負債純資産合計	515,077

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
売上高	433,221
売上原価	270,538
売上総利益	162,683
販売費及び一般管理費	159,620
営業利益	3,062
営業外収益	
受取利息	48
その他	387
営業外収益合計	436
営業外費用	
支払利息	452
営業外費用合計	452
経常利益	3,045
税金等調整前四半期純利益	3,045
法人税、住民税及び事業税	1,030
法人税等合計	1,030
四半期純利益	2,015
(内訳)	
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,015
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	2,015
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	2,015
非支配株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

## (セグメント情報等の注記)

当社の事業セグメントは、家事代行サービス事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (追加情報)

## (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

当社グループは当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は次の通りです。

## 1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社

連結子会社の名称 株式会社すつきりマイスター

## 2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社の決算日は9月末日であります。連結財務諸表の作成にあたっては、連結決算日との差が3ヶ月以内であるため、当該子会社の決算日時点の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	3,851千円